

7ヵ月コース(導入講習付) 開講月 令和7年3・6・9・12月・令和8年3月 定員 各4名

6ヵ月コース

開講月 令和7年4・7・10月・令和8年1・4月 定員 各11名*

※7ヵ月コースの入所状況により、定員に変動があります。

機械CAD/NC科

※カリキュラムモデル科名：テクニカルオペレーション科



動画でチェック



直近3年
就職率

87.5%

主な就職先職種

- 機械加工技術者
- CADオペレータ
- 設計技術者



どんな科?

機械をつくるうえで必要になる部品図や組立図を描く技術を、2次元CADを使って学んでいきます。3次元CADを使って設計、ものづくり体験ができます。また、図面を描くうえで必要になる機械加工の知識もNC工作機械等を使って実際に図面どおりにつくることにより学んでいきます。図面のみならず加工も経験できるのが、この科の特徴です。また、設計関係、加工関係の求人も多く、性別を問わず活躍の場があります。

こんな人におすすめ!

ものづくりには設計・開発・製品化という流れがあり、たくさんの人が、それぞれの役割を担い、関わっています。

- CADや機械設計に興味がある人
- ものづくりに興味がある人
- 細かい作業が好きの人

費用等

- ◆テキスト代：7ヵ月コース／約8,000円 6ヵ月コース／約6,000円
- ◆各自で用意するもの 作業服、作業ズボン、作業帽子、安全靴、保護メガネ
 - 作業服・作業ズボン(長袖・長ズボン)
(ツナギや前職で使用していたものでも可。夏冬の選択は各自で判断。汚れが目立ちにくい色を推奨)
 - 作業帽子(汚れが目立ちにくい色で無地のもの。メッシュ地は不可)
 - 安全靴(先端に金属または樹脂のプレート入り。外皮は合皮または皮製のものを)
 - 保護メガネ(ポリカーボネート製を推奨。眼鏡の方はゴーグルタイプを推奨)

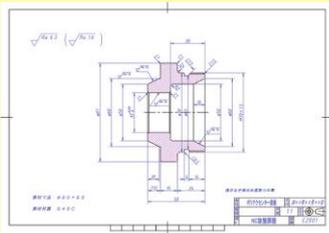
※訓練期間中、受講生のみならずが習得した技能を活かして任意に受験して取得できる資格の一例です。(但し、合格を保証するものではありません。詳細は各実施機関へお問合せください。)

資格関係

- ◆訓練受講中に取得できる資格などなし
- ◆任意受験により取得可能な資格*
 - 技能検定「機械・プラント製図(機械製図CAD作業3級)」
 - CAD利用技術者試験2級

3月 6月 9月 12月 導入講習(15日間) P6参照

4月 10月



▲加工課題の図面

機械製図及びCAD基本

(CAD:コンピュータを用いて製図する)

- 機械製図
- CAD基本
(部品図作成)

7月 1月



▲NC旋盤のプログラム作成

NC旋盤作業

(NC:プログラムで機械を動かす)

- 測定・旋盤作業
- NCプログラム作成
- 機械操作
- 加工作業

5月 11月

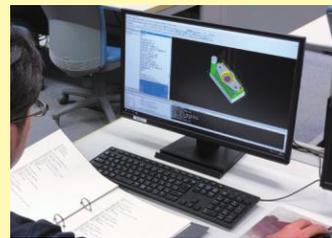


▲機械部品の製図

CAD応用作業

- 部品図及び組立図の作成
- 組立図から部品図の作成

8月 2月



▲マシニングセンタのプログラム作成

マシニングセンタ作業

- フライス盤作業
- NCプログラム作成
- 機械操作
- 加工作業

6月 12月

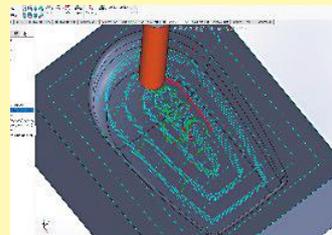


▲3次元CADを使ったモデル作成

3次元CAD作業

- 3次元形状(立体)の作成(モデリング)
- 組み立て(アセンブリ)
- 3Dプリンターでの出力

9月 3月



▲CAMによるシミュレーション

CAM作業

(CAM:コンピュータを用いて製品をつくる)

- CAM作業
- マシニングセンタ操作(応用作業)
- 加工作業

主な就職先

- 機械部品製造会社
- 電動機械器具製造会社
- 自動機製造会社
- 鋳造部品製造会社
- 一般機械器具製造会社
- 金属製品製造会社

職業訓練指導員(テクノインストラクター)からのひとこと

自動車、スマートフォン等、私たちの生活の中でいつも使っている製品には、機械の技術がたくさん詰まっています。この科では機械製品をつくるための「加工技術」、そしてCADを使ってカタチを考える「図面の技術」を両方習得することができます。未経験の方でもご心配なく。愛媛のものづくり企業への就職を目指しましょう!